

オプト、ポータルサイト『goo』に 金融関連情報などのコンテンツを提供

リリースサマリー

- オプト、ポータルサイト『goo』にコンテンツを提携
- 「ローン」「クレジットカード」「オンライン証券」「外国為替」「不動産投資物件」の比較情報コンテンツを提供

株式会社オプト(本社:東京都港区、代表取締役CVO:鉢嶺 登、証券コード 2389、以下オプト)は、NTTレゾナント株式会社(本社:東京千代田区、代表取締役社長:資宗 克行、以下NTTレゾナント)が運営するインターネットポータルサイト『goo』(<http://www.goo.ne.jp/>)に、オプトが運営する5つの比較情報サイトのコンテンツ(情報の内容)を提供します。

今回、オプトのコンテンツが提供されるページは「gooマネー」(<http://money.goo.ne.jp/>)。

なお、コンテンツ情報の詳細は以下の通りです。

コンテンツ種類	URL	提供開始日
ローン情報	http://www.lcanginza.com/	5月1日
クレジットカード情報	http://www.cardginza.com/	5月1日
オンライン証券情報	http://www.tradeginza.com/	5月1日
外国為替情報	http://www.gaitameginza.com/	5月18日
不動産投資 ONLINE	http://www.ft-online.jp/	5月18日

なお、オプトの比較情報サイトに参画する各社にとっては、今回のコンテンツの提供により『goo』経由での資料請求件数や自社サイトへの誘導数の増加等の効果が期待できるものです。

以上

NTTレゾナント株式会社について

平成 16 年 4 月 1 日、インターネットポータルサイト『goo』や、独自の E ラーニングサービスを提供する NTT-X と、ブロードバンドコンテンツ提供サービス「BROBA」や、映像会議サービス等のパッケージサービスを提供する NTT-BB の事業を統合し、営業を開始しました。

NTT グループのブロードバンド事業のアプリケーションサービスとして、国内最高レベルの検索機能を有する『goo』を、ブロードバンド時代をリードするポータルサイトとして強化・発展させるとともに、操作性に優れた高品質な双方向映像コミュニケーションサービスを先導的に開発・提供するなど、インターネットユーザの幅広いニーズに応える利便性の高いサービス

実現します。URL <http://www.nttr.co.jp>

goo について

NTTレゾナントが運営する『goo』は、1か月あたり約3,020万ブラウザからのアクセスを有する、日本を代表するインターネットポータルです。サービスの中核である「検索サービス」ではWebページの検索サービスのみならず、辞書や地図、その他各種実用情報などの多彩且つ膨大なデータベースの検索サービスを提供しています。また、併せて「コンテンツ」「パーソナル便利ツール」「コミュニティサービス(約612万会員)」等の幅広いサービスも提供しています。また、それらサービスへのアクセス者数を背景として、国内屈指のネット調査サービス「gooリサーチ」等を、主に法人向けに提供しています。2006年3月のNTTレゾナント社ログシステムより、『goo』へのアクセスデータから、当該期間中にアクセスされたユニークブラウザ数をカウントし算出。URL <http://www.goo.ne.jp/>

株式会社オプトについて

オプトはお客様のインターネット上でのマーケティング活動をお手伝いする「eマーケティングカンパニー」です。「売上に直結するeマーケティング」をコンセプトに、お客様のマーケティングROI(費用対効果)を最大化します。URL <http://www.opt.ne.jp/>

[本件に関するお問い合わせ先]
株式会社オプト 経営企画部 広報担当 大野
pr@ml.opt.ne.jp TEL)03-5561-6434

[関連 URL]

株式会社オプト <http://www.opt.ne.jp>
ローンギンザ <http://www.loanginza.com/>
カードギンザ <http://www.cardginza.com/>
トレードギンザ <http://www.tradeginza.com/>
外為ギンザ <http://www.gaitameginza.com/>
不動産投資ONLINE <http://www.ft-online.jp/>